

不登校を考える親の会

(代表) 加嶋文哉

〒876-0814

佐伯市東町12-15

0972-24-1669

星の会

(E-mail) ichibanboshi-1@hb.tp1.jp

(URL) http://www.hoshinokai.net/

「ひきこもり」について考える①

「不登校の子どもが、将来ひきこもらないようにするにはどうすればいいか」という声を聞くことがあります。不登校からひきこもらないように予防をすることは必要なことなのではないでしょうか。また、ひきこもりとはどういう意味を持っているのでしょうか。

厚生労働省は「ひきこもり」を次のように定義しています。「ひきこもり」…さまざまな要因によって①社会的な参加の場がせばまり、②就労や就学などの自宅以外での生活の場が③長期にわたって失われている状態のこと(2003年「ひきこもり」対応ガイドライン(最終版)より)

最近では、狭義の精神疾患を有するために生じる「ひきこもり」状態と区別して、就学年齢を過ぎても必ずしも社会適応がうまくいっていないという状態を「社会的ひきこもり」と呼ぶようになっています。

「ひきこもり」について有名な斎藤環氏(精神科医)は「社会的ひきこもり」について次のように定義しています。「社会的ひきこもり」…①(自宅にひきこもって)社会参加をしない状態が6ヵ月以上持続しており、②精神障害がその第一の原因とは考えにくいもの。「社会参加」とは、就学・就労しているか、家

- 「星の会」は1994年10月22日に佐伯で生まれました。
- 「星の会」は、不登校を考える親の会です。親以外にも不登校について継続的に考えていきたい教師・個人も入会できます。
- 「星の会」の例会は、大分・別府・津久見でそれぞれ月1回開いています。
- 「星の会」は年会費2,000円です。(1月が更新の月)
- (例会には参加できなくても)会報を読むだけの会員も大歓迎です。周りの方に拡げて下さい。

族以外に親密な対人関係がある状態を指します。

斎藤環氏は、不登校の子どもが「社会的ひきこもり」にならないように、周囲の大人が「予防」を考えることを肯定しません。

まずは「予防」という発想をできるだけ捨てて下さい。そもそも思春期の事例について、なにかが起こることを完全に予防することは不可能です。「親にとって望ましいイメージ」を子どもに押しつける試みはほぼ必ず失敗に終わるでしょう。それだけでなく、悪い兆しが現れるたびに、それを打ち消そうと躍起になることは、結果的に周囲が振り回されることにつながります。

先に起こるかもしれないことを予測しすぎることからくる不安は、しばしばご本人にも影響することになります。予防を考えるよりは、ご家族全体の雰囲気をご本人の心の負担を軽くするように対応することが、結果的にもっとも望ましい予防効果につながると思います。

その上で、斎藤氏は、不登校のこどもが「社会的ひきこもり」とならないために、同世代との対人関係をつなぐことの必要性を主張します。そして、対人関係を経験するのに「学校」はとても重要な場所であるために、「学校」をあっさり否定できないともいっています。斎藤氏のこうした指摘は、思春期を迎えた不登校の子どもたちの心理の一面を言い当てていると思われます。小学生に比べても、中学生や高校生の不登校生徒の中には、「とにかく誰かと話をしたい」「友だちと一緒にいたい」「放課後や休日に友だちと遊ぶ約束をしたい」といった声が多いからです。

(次回は、「ひきこもり」の意味と、どう付き合うかについて考えます。)

6月例会



■第77回 大分例会 (通算385回)

○6月4日(土) 13:00~16:00過ぎ

○大分コンパルホール 視聴覚室(4階)

○参加費 会員は無料/一般は300円

○問い合わせ 宍部さん 090-8223-8250

■第16回 別府例会 (通算386回)

○6月4日(土) 19:00~21:00

○別府市社会福祉会館

(駅前青山通り ホテル白菊の裏)

○参加費 会員は無料/一般は300円

○問い合わせ 西田さん 090-7389-1577

■第168回 津久見例会 (通算387回)

○6月10日(金) 19:30~22:00

○広浦公民館

○参加費 会員は無料/一般は300円

○問い合わせ 戸高さん 090-9792-7317

次回予告

○大分例会 7月2日(土) 13:00~16:00

○別府例会 7月2日(土) 19:00~21:00

○津久見例会 7月8日(金) 19:30~22:00

変更する場合がありますので、会報で確認して下さい。

会費

を納めて下さい

年会費は 2000円です

●会費は2011年の分だけで結構です。2010年以前の会費の徴収はしません。

◎振り込みは 大分信用金庫 渡町台支店(普) 0228692 加嶋文哉 まで

振り込み手数料は、会員さんの方で負担して下さい。

◎加嶋宛に封書で郵送して下さい結構です。その際は、外からお金が見えない工夫して下さいね。

●「星の会」をやめたい方は、加嶋まで電話かメールかハガキ・封書等でご連絡下さい。

会費を納めたかどうかは
はっきりしない方は…

封筒に貼られた
ラベルを見てください

876-0814

佐伯市東町12-15

加嶋文哉

様

0

名前につく「様」の後に

0の数字がある方は、未納です。

-1の数字がある方は、納めています。

尚、間違いがある場合は加嶋までご連絡を。